科目名	スポーツプロジェクト2							年度	2025
英語科目名	Sport Project 2							学期	後期
学科・学年	スポーツ健康学科 スポーツビジネスコース 1年次	必/選	必	時間数	120	単位数	8	種別※	講義+演習
担当教員	石川和希	教員の実務経験		有	実務経験の職種		スポーツ用品メーカー		

【科目の目的】

イベント企画・提案を行うための基礎的な知識も身につけながら、個人ワークやグループワークを採り入れ、イベントの企画・実施が出来るようにする。

【科目の概要】

イベント企画・提案を行うための基礎的な知識も身につけながら、地域スポーツやプロスポーツチームとの連携での実習で経験を積み、アウトドア実習等と関連させたレクリエーションアクティビティの企画・提案を行います。

【到達目標】

- A. イベント企画の基礎知識の理解、説明が出来る。
- B. イベントの提案、企画の立案、発表・説明が出来る。
- C. 模擬イベントの参加、実行が出来る。
- D. 様々なイベント事例のメリット・デメリットについて理解、説明できる。
- E. グループワークでは、相手の意見を聞き入れ、自分の意見も発言できる。

【授業の注意点】

学生間・教員と学生のコミュニケーション、グループワークを重視します。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応します。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価することが出来ない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 要努力
到達目標 A	イベント企画の基礎知識の理解、説明が出来る		イベント企画の基礎知識の理解出来る		イベント企画の基礎知識の理解出来ない
到達目標 B	イベントの提案、企画の立案、発表・説明が出来る		イベントの提案、企画の立案が出来る		イベントの提案、企画の立案が出来ない
到達目標 C	模擬イベントの参加、実行が出来る		模擬イベントに参加出来る		模擬イベントへ参加出来ない
到達目標 D	様々なイベント事例のメリット・デメリットについて理解、説明できる		様々なイベント事例のメリット・デメリットについて理解できる		様々なイベント事例のメリット・デメリットについて理解できない
到達目標 E	グループワークでは、相手の意見を聞き入れ、自分の意見も発言できる		グループワークでは、相手の意見を聞き入れる		グループワークに参加しない

【教科書】

授業に必要な教材資料等については教員にて準備・配布する。参考書等を使用する場合には授業内にて指示する。

【参考資料】

とくになし

【成績の評価方法・評価基準】

成績評価については、筆記もしくはレポートによる試験結果（中間/期末/定期的な提出物など）30%、授業中の参加姿勢/学習意欲（リーダーシップ、積極性、学習に対する向上努力など）30%、出席状況40%とし、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。なお、成績評価を受けるためには、全授業の75%以上の出席が必要となります。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		スポーツプロジェクト2			年度	2025	
英語表記		Sport Project 2			学期	後期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価	
1	イントロダクション	スポーツイベント（スポーツビジネス）を知る	1	スポーツビジネスとは	スポーツビジネスを理解、説明が出来る	3	
			2	イベントとは	イベントの意味を理解、説明が出来る		
			3	企画とは	イベント企画方法の理解、説明が出来る		
2	様々なイベント事例紹介	様々なイベントのメリットを理解する	1	イベント事例	様々なイベントの内容理解をしている	3	
			2	メリット・効果	そのイベントがどのような効果をもたらすか理解する		
			3	仮想イベント企画	実際に簡単なイベントを考え、発表が出来る		
3	スポーツ体験会①	イベントへの参加、体験でイメージを膨らませる	1	客観的視点	どのようにしたら、楽しめるか理解する	2	
			2	体験	イベントに積極的に参加する		
			3	順序・組み立て	イベント流れを理解する		
4	スポーツ体験会②	イベントへの参加、体験でイメージを膨らませる	1	客観的視点	どのようにしたら、楽しめるか理解する	2	
			2	体験	イベントに積極的に参加する		
			3	順序・組み立て	イベント流れを理解する		
5	イベント企画①	グループでイベントの企画	1	個人ワーク	イベントを立案できる	2	
			2	グループワーク①	積極的に意見を発言できる		
			3	グループワーク②	相手の意見も聞き入れることが出来る		
6	イベント企画②	グループでイベントの企画	1	グループワーク③	役割分担を考えることが出来る	2	
			2	グループワーク④	相手の意見も聞き入れることが出来る		
			3	グループワーク⑤	タイムスケジュールを考えることが出来る		
7	リハーサル	グループイベントの発表を想定	1	リハーサル	協力してイベントを行えた	2	
			2	イベント参加	イベントに積極的に参加する		
			3	フィードバック	改善点に理解できる		
8	イベント実行①	グループイベントの発表	1	イベント実行	協力してイベントを行えた	2	
			2	イベント参加	イベントに積極的に参加する		
			3	フィードバック	改善点を理解している		
9	イベント企画③	グループでイベントの企画	1	フィードバック	改善点を考えることが出来る	2	
			2	グループワーク⑥	積極的に意見を発言できる		
			3	グループワーク⑦	相手の意見も聞き入れることが出来る		
10	イベント実行②	グループイベントの発表	1	イベント実行	協力してイベントを行えた	2	
			2	イベント参加	イベントに積極的に参加する		
			3	フィードバック	改善点を理解できる		
11	イベント企画④	グループでイベントの企画	1	フィードバック	改善点を考えることが出来る	2	
			2	グループワーク⑧	積極的に意見を発言できる		
			3	グループワーク⑨	相手の意見も聞き入れることが出来る		
12	イベント実行③	グループイベントの発表	1	イベント実行	協力してイベントを行えた	2	
			2	イベント参加	イベントに積極的に参加する		
			3	フィードバック	改善点に理解できる		
13	イベント企画⑤	グループでイベントの企画	1	フィードバック	改善点を考えることが出来る	2	
			2	グループワーク⑩	積極的に意見を発言できる		
			3	グループワーク⑪	相手の意見も聞き入れることが出来る		
14	イベント実行④	グループイベントの発表	1	イベント実行	協力してイベントを行えた	2	
			2	イベント参加	イベントに積極的に参加する		
			3	フィードバック	改善点に理解できる		
15	スポーツチームのインターン	授業で学んだ経験を活かす	1	役割遂行	割り当てられた仕事を全う出来る	2	
			2	プラスαの仕事	言われて事以外の仕事も成し遂げることができる		
			3	改善	出来なかったことを理解できる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等